



北陸地方整備局  
飯豊山系砂防事務所

# 季報 飯豊

きほう いいで

号 外

平成21年9月発行



## Camp Sabo キャンプ砂防 2009

### 現場における「生きた学習」 「2009キャンプ砂防 in 飯豊・阿賀野川」を開催！

平成21年9月7日～11日の5日間（うち、飯豊砂防管内は9月9日～11日）にかけて、飯豊山系砂防事務所・阿賀野川河川事務所管内において、砂防・地すべりに関心のある大学院・大学・高専の学生を対象に、「キャンプ砂防」が開催されました。

「キャンプ砂防」は中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、地域の抱える問題点、活性化の支援のあり方、防災対策のあり方を学び、中山間地域における砂防の意義・役割を考えることを目的として、平成8年度より実施されています。



9月10日(木)梅花皮沢第4号砂防えん堤にて



横川ダム堤頂にて榎田専門員から説明を受けるキャンプ生

### 飯豊管内第1日目 9月9日(水) pm

1日目は、羽越災害を学ぶために、平成20年に完成したばかりの横川ダムを見学しました。

また開講式とあわせて、佐藤事務所長からは「次世代を担う若者たちへ」と題し、大学の講義ではなかなか学べない講話、世界と比べた日本の公共事業、税金に関する話題や、飯豊山系砂防事務所の概要などの説明を受けました。



引き続き渡部副所長からは、近年の異常気象等による土砂災害の実態や、国土交通省が平成20年度に組織として立ちあげた「Tec-FORCE」について説明を受けるなど、もりだくさんの内容でした。



### キャンプ砂防 テーマ

- ・「白い森の国でブナ林森林セラピーとマタギ文化にふれながら砂防を学ぶ」

### 実施カリキュラム (飯豊砂防管内)

- ・ 9月9日(水)  
横川ダム(羽越災害を学ぶ)  
飯豊山系砂防事務所の概要  
土石流模型実験  
マタギの文化を学ぶ
- ・ 9月10日(木)  
〈現場見学〉  
穴泷砂防えん堤の役割(流木止)  
荒川流路工の効果を学ぶ

工事現場見学  
(入山第2号砂防えん堤工事箇所)

玉川スーパー暗渠砂防えん堤

森林セラピーを体験しながら砂防施設を学ぶ(梅花皮沢砂防えん堤、ほか)

- ・ 9月11日(金)  
成果とりまとめ  
成果発表

- ・写真左上:佐藤事務所長による講話
- ・写真右上:Tec-FORCEについて語る渡部副所長
- ・写真左下:土石流模型実験の様子
- ・写真右下:マタギについて語る遠藤技官(手にしているのはテンの毛皮)

## 飯豊管内第2日目 9月10日（木）現場見学

2日目は、砂防えん堤の効果などを学ぶ為に、現場での説明を受けました。  
また、今回のテーマである「森林セラピー」を体感するなど、充実した1日となりました。



荒川流路工や管内に設置されている雨量計の役割(写真左)、玉川スーパー暗渠の役割を説明する(写真右)岡嶋係長



施工中の現場では、施工する構造のチェックの大切さ、安全優先での現場体制などを学びました。(入山第2号砂防えん堤工事現場)

セラピ-ロード(小国町温身平)にて、ササコップの作り方を指導する森林セラピーの三須さん。「ブナしずく」とよばれるわき水は冷たくおいしい。

マイナスイオンいっぱいのブナの森のセラピーを体感。ブナの大きさに驚きました。

一発 行一

北陸地方整備局  
飯豊山系砂防事務所

〒999-1363  
山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町3-48

TEL 0238 (62) 2566  
Fax 0238 (62) 2613  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/iide/>

平成21年9月発行  
調査・品質確保課

一編集後記一

キャンプ砂防生を受け入れることにより、事務所若手職員も普段とは違った顔を見せ、すっかり先輩気分ではりきっていたようです。キャンプ砂防生のみならずとまたどこかで逢えることを楽しみにしつつ、編集後記といたします。



ササコップ(筆者作)

(o)

## 飯豊管内第3日目 9月11日（金）成果発表&修了式

最終日には、キャンプ砂防生と事務所職員との意見交換会が行われました。



大学の講義では学べない現場での実践、環境に配慮しながら事業を進める事務所の取り組み、豊かな自然に恵まれた飯豊山系砂防管内など多くのことを学んだとの意見が出ました。

次世代を担う若人達の今後のますますのご健勝を祈願します。

意見交換会の様子(写真左)  
事務所職員が普段気付かない多くの意見がでました



佐藤事務所長から修了証を手渡されるキャンプ砂防生(写真上)。無事に全てのカリキュラムを終えてニコリ記念撮影(写真右)。

